

越美北線

利用者に助成金

申し込みは市商工観光課へ

市は越美北線を守るため、輸送密度を高め「生活の足」としての実績をつくろうと、4月から利用者に對して一部助成を始めました。

制度のあらましや、助成を受ける方法についてお知らせしましょう。

助成の対象

助成金交付の対象は、大野市民または市長が適当と認めた人です。

国鉄越前大野駅で、次の乗車券または回数券を購入した場合が該当します。

- ① 15人以上の団体（グループを含む）による利用
- ② 回数券（11枚つづり）の購入による利用

助成額

助成されるのは越美北線の利用区間だけです。

団体利用は、利用した区間の運賃



生活の足として、ぜひ残したい越美北線

実費の2分の1相当額、回数券の場合は購入費の10分の2相当額が、それぞれ助成されます。

申請の手続き

「助成金交付申請書兼請求書」を市役所商工観光課（庁舎1階、6-1111内線291）へ出して下さい。用紙は、同課と越前大野駅に備え付けてあります。

団体利用の場合は越前大野駅の利用証明が、回数券の場合は購入した券（最終券片が残っているもの）の提示が必要です。

助成金はその場でお渡ししますので、印鑑を忘れずにお持ち下さい。

申請の期限はありませんが、早めに手続きをして下さい。

そのほか、利用方法についてわからない点は、商工観光課へ問い合わせして下さい。

これからが正念場

「乗る」運動を進めよう

国鉄再建法には赤字ローカル線の廃止が盛り込まれており、輸送密度

（1日1*あたりの乗客数）2,000人未満の路線が当面の対象になっています。

越美北線の輸送密度は、開通当時2,000人を上回りましたが、近年は1,400

人前後（54年度は1,362人）にまで減っています。

廃止除外対象基準に頼るだけでは今後不安が残ります。私たち自らが「乗る」運動を強力に展開していくことが大切です。まさに、これからが正念場です。乗る運動を市民運動として定着させ、輸送密度の引き上げに努めたいものです。

実績が上がれば、今後、ダイヤの改正などの要望も一層強力に進めることが出来ます。ご協力下さい。



市役所の課(室)

一部を配置換え

保険衛生課は保健センターへ

健康管理センターの完成と市庁舎分室の設置に伴い、今月から市役所の課(室)の一部が配置換えになります。市役所へお出掛けのときはご注意ください。

庁舎外については、保険衛生課が保健センター内へ、教育委員会関係(庶務課・学校教育課・社会教育課体育課・青少年愛護センター・市史編さん室)は庁舎分室(もとの市医師会館、天神町6-34)へそれぞれ移り、12日から業務を始めています。

庁舎内の配置換えは17・18日に行い、19日からは新しい事務室で業務を始めます。庁舎内の変更のある課(室)は次のとおりです。

1 階

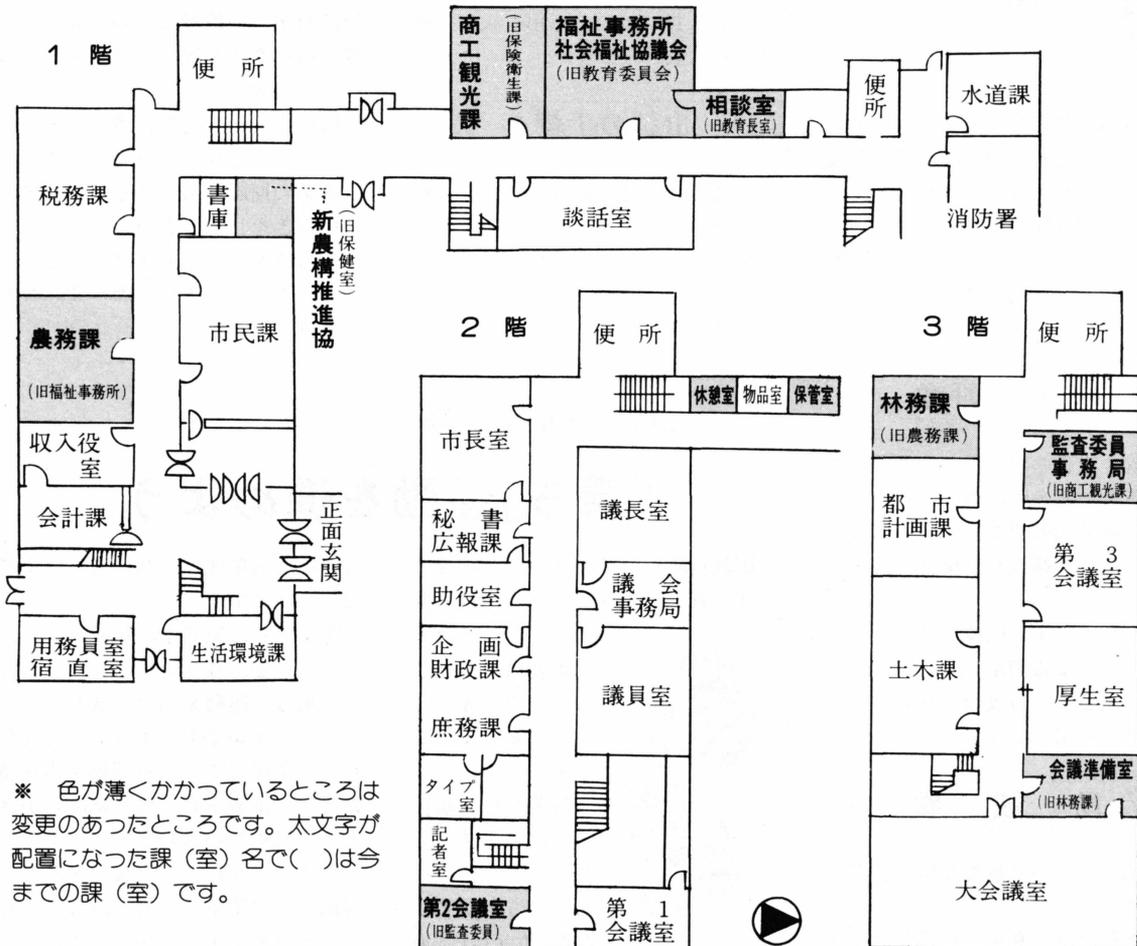
- 商工観光課 (旧保険衛生課)
- 福祉事務所・社会福祉協議会 (旧教育委員会)
- 家庭児童相談室・母子相談室 (旧教育委員会)
- 農務課 (旧福祉事務所)
- 新農業構造改善事業推進協議会 (旧保健室)

2 階

- 第2会議室 (旧監査委員事務局)
- 第4会議室 (旧第2会議室)
- 保管室 (旧新農業構造改善事業推進協議会)
- 職員休憩室 (旧駅東第二組合事務局)

3 階

- 林務課 (旧農務課)
- 監査委員事務局 (旧商工観光課)
- 会議準備室 (旧林務課)



※ 色が薄くかかっているところは変更のあったところです。太文字が配置になった課(室)名で()は今までの課(室)です。

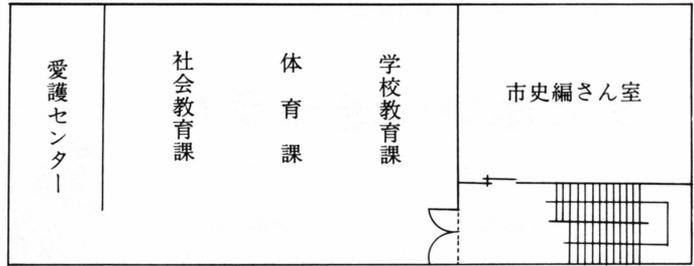
教育委員会に

電話(代)5-735002

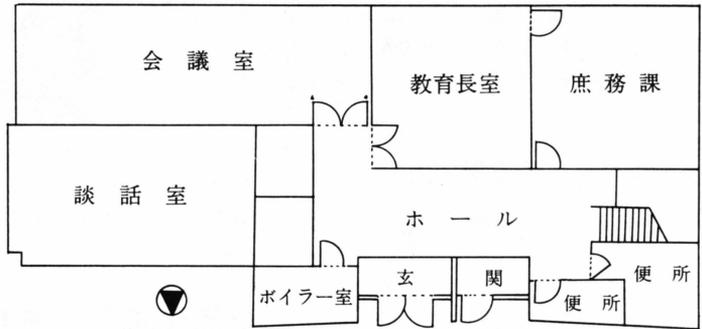
庁舎分室(旧市医師会館)は

市が買い求めた旧医師会館は、庁舎分室として誕生。教育委員会事務局と関係団体が入り、12日から業務をしています。各課(室)の配置は右図のとおりです。

2 階



1 階



水力発電の周辺整備に交付金

56年度 当市は2,251万円

国は、水力発電所が設置されてから一定の年数を経過した後に、市町村が自然環境や生活環境整備を行った場合、交付金を出しています。

この場合、最大出力が1,000馬力以上の発電量であることと、設置さ

れて16年たっていることが必要です。

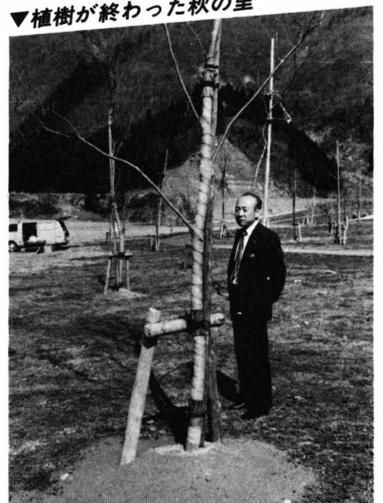
当市には該当する発電所が9カ所あります。

56年度では2,251万5,000円の交付金を受けて、下記のように2,591万円の事業を行いました。

事業名	事業内容	事業費
市街地導水路改良	1号水路 コンクリート三面張り 延長 111m	5,176 千円
	三ヶ用水 コンクリート底張り 延長 140m	2,134
	大桜上用水 コンクリート三面張り 延長77.5m	2,381
	明後幹線水路 コンクリート三面張り 延長 166.1m	9,043
上水道フェンス設置	1～4号水源地 延長214.55m	1,553
上水道管伏設市道復旧	篠座・上明治線 アスファルト舗装 延長 291m	1,540
	大野駅・春日・木本線 アスファルト舗装 延長 300m	2,710
真名川ダム周辺植栽整備	麻那姫湖畔 ケヤキ・シラカバなど 65本	1,373



▲整備された明後幹線水路
▼植樹が終わった秋の里



ドライバーの意識調査

まだ低い交通モラル

市生活環境課は、ドライバーの意識を探り今後の交通安全教育に役立てようと、アンケート調査を行い、このほど結果をまとめました。それによりますと、車に乗るときシートベルトを必ず着用する人は10%に満たないことや、ほとんどの人が運転していてヒヤッとした経験があることなどがわかりました。



シートベルトの着用を習慣づけるドライバー

シートベルトの着用

わずかに9.5%

この調査は2月1日～3月20日、大野警察署へ運転免許証を受け取りにきたドライバー970人を対象に行いました。質問は8項目あります。主な内容を紹介します。まずシートベルト着用の実態は表1のとおりです。「必ず着用」はわずかに9.5%しかなく「着用しない」が37.3%もありました。着用しない理由では「面倒だから」が一番多く、80.9%を占めています。シートベルトは、事故の際に身体を保護するばかりではなく、ドライバーの疲労を軽減するという効果もあります。面倒がらずにシートベルトを締めましょう。

ほとんどが危ない体験

歩行者や自転車の横を通るとき、1分以上間隔をとり減速している人は95.6%あり、交通弱者に対して注意を払っていることがわかります。反面、自転車の並進や無灯火、傘さし運転、一時不停止などをはじめ歩行者の信号無視などを指摘する声も多くあります。運転していてヒヤッとした経験がある人は94.4%で、ほとんどの人が体験しています。その場所は表2のように「交差点」が最も多くて46.2

%、次いで「カーブ付近」36.8%となっています。この上位2つで全体の8割以上を占めており、最も危険な場所であると言えます。

飲酒容認が1割も

「ふだん、スピードを出し過ぎる傾向にある」と自分で思う人は34.3

%「少しくらいの飲酒ならよい」と考える人も10.2%あります。まだまだドライバーの自覚が低いことを裏付けています。

特に、飲酒運転は重大事故に結びつきます。「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」の原則は、絶対を守るべきことです。

そのほか、女性ドライバーの中で「タイヤ交換が出来る」のは41.0%しかなく、反対に「出来ない」人は58.6%にも達しており、大半の女性が応急修理に弱いことがわかります。市生活環境課では、これらの調査結果を参考にして、交通ルールとマナーの普及に努める方針です。

表1 シートベルト着用の実態

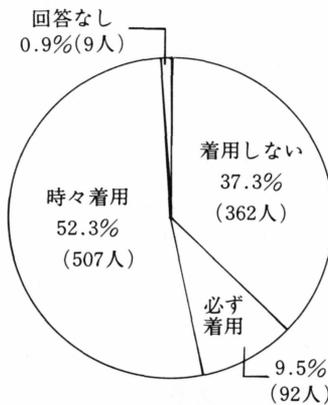
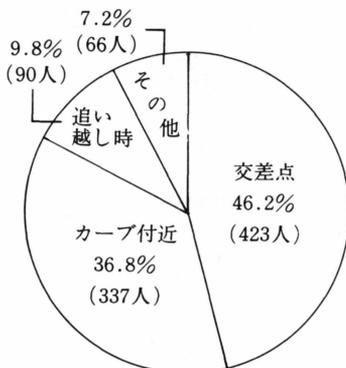


表2 危険を感じた場所



狂犬病予防の再注射

犬の登録と狂犬病予防の再注射が次のとおり行われます。

前回に受けられなかった人は必ず受けて下さい。当日は手数料3,460円と印鑑をお持ち下さい。

月日	時間	場所
4.28 (水)	9.20～10.00	下庄公民館
	10.10～10.30	富田公民館
	10.50～11.10	上庄公民館
	13.20～14.00	市民会館
	14.10～15.30	大野保健所

お知らせ

◇川をきれいに

4月は「河川美化月間」です。川は、私たちの生活に欠かせない重要な役割を果たしています。

最近、河川敷内に家庭からのごみや建築廃材などの不法投棄が目立っています。

お互いに注意し合うとともに、地区ごとに清掃奉仕などをして、郷土の川を美しく保ちましょう。

◇固定資産税第1期は5月

昭和57年度固定資産税第1期の納期は例年より1ヵ月遅い5月になります。

これは、固定資産の評価替えに伴うものです。注意して下さい。

第2期からの納期は従来と変わりません。

◇電気配線の診断

各家庭や商店・小工場などの電気配線は、2年に1回診断することが法律で義務づけられています。

当市の場合、今まではこの診断を北陸電力(株)が行い、各家庭のプ

六呂師・円山公園で

5月1日に植樹祭

昨年11月、財団法人日本さくらの会(福田一会長)から、大野市へ桜の苗木1,000本が贈られ、六呂師高原の円山公園一帯に植えられました。

市では、これを記念して5月1日(土)午後1~3時、現地で「桜の植樹祭」を開きます。

この植樹祭には福田会長をはじめ日米の「さくらの女王」なども出席します。

一般の方の参加を歓迎します。希望者は今月26日(月)までに、市役所商工観光課(6-1111内線291)へ申し込んで下さい。

レーカー等を点検していましたが、この4月からは財団法人北陸電気保安協会が行うことになりました。

係員は身分証明書を持参していません。問い合わせなどは同大野事務所(5-5173)へどうぞ。

◇人事異動

4月1日付で人事異動が次のとおり行われました。()内は旧任。

【市長部局】▷保健センター所長兼務植村英二(保険衛生課長)▷同次長兼務土谷春栄(同課長補佐)▷同係長兼務羽生悦夫(同課保健衛生係長)▷同兼務広瀬吉隆・東方嘉浩鈴木ちさ子・大下節香・亀井宗子・尾嶋里子・野田てるみ(以上保険衛生課)▷庶務課富田明美(新採用)▷税務課水上多水枝(土木課)▷林務課清水悦朗(新採用)▷市民課山口靖子(庶務課)▷保険衛生課兼休日急患診療所寺本広子(北部保育園)▷清掃事務所兼市民会館山村英幸(新採用)▷都市計画課中村吉孝(新採用)▷福祉事務所川縁甫佐子(庶務

スマイル

「公共料金アップ」

アップ アップ

—利用者

課)▷保険衛生課兼保健センター山岸繁昭(北部保育園)▷北部保育園西幸子(あかね保育園)村上美代子(春日保育園)森田祐子(同園)久保保子(荒島保育園)▷義景保育園安田江美子(春日保育園)木村玲子(荒島保育園)▷春日保育園築紫和美(義景保育園)桜田則子(北部保育園)亀岡恵子(同園)▷あかね保育園島田いつ美(義景保育園)▷六呂師保育園岩本すゑの(あかね保育園)▷庶務課付宮本芳雄(監査委員事務局長)

【監査委員事務局】▷局長心得土藏茂弘(同次長)▷書記併任前田紀男(議会議務局主査)

【教育委員会部局】▷社会教育課加藤正幸(新採用)▷六呂師小学校細道きよみ(新採用)

奥越青少年愛護センターが発足

広域化する非行に対処

4月から奥越青少年愛護センターが、大野・勝山地区広域行政事務組合(大野市・勝山市・和泉村で構成)内に発足しました。

これは、広域化・多様化する少年の非行に対処するため、2市1村が連携を密にして一体性のある取り組みを図っていきこうと設けられました。これまでの市青少年愛護センターは大野分室となり、同センターと密接な連絡を保ちながら、青少年の健全育成活動を進めていきます。

センターと大野分室の所在地・電話番号は次のとおりです。

- 奥越青少年愛護センター
勝山市元町1丁目1番1号 勝山市役所内(07798-8-1111 内線263)
- 大野分室

天神町6番34号 市教育委員会内(5-7350)

悩みごと相談は電話で

奥越青少年愛護センターでは、15日(木)から勝山分室(教育福祉会館内)にヤングテレホン(青少年相談専用電話)を設けました。

学校や友達のことなど、1人で悩まずに気軽に電話して下さい。もちろん、子供のことでお悩みの方でも結構です。家庭児童相談員とセンターの専任職員が相談に当たり、秘密は厳守します。

<電話番号> 07798-8-1004
<相談時間> 午前9時~午後4時(土曜日の午後と日曜・祝祭日は除く)

市民カレンダー

4月25日～5月9日

25 日

26 月

27 火

三種混合1期 13.30～14.30 市民会館 育児相談 13.30～15.00 小山公民館
 三種混合1期 13.30～14.00 乾側公民館

28 水

三種混合1期 13.30～14.00 小山公民館 結婚相談 10.00～15.00 有終会館
 三種混合1期 13.30～14.30 保健センター 育児相談 13.30～15.00 富田公民館

29 木 天皇誕生日

30 金

三種混合1期 13.30～14.30 保健センター 三種混合1期 13.30～14.00 富田公民館

1 土 メーデー

行政相談 13.00～16.00 有終会館
 桜の植樹祭 13.00～15.00 六呂師高原

2 日 八十八夜

3 月 憲法記念日

4 火

5 水 こどもの日

海外派遣の団員を募集

福井県では、訪ソ青年・婦人の船（7月29日～8月11日実施）と近畿青年洋上大学（8月10～24日実施）の団員を募集しています。

参加資格や費用など、詳しくは市教育委員会社会教育課（5-7350）へ問い合わせして下さい。申し込みの締め切りは今月30日です。

6 木 立夏

心配ごと相談 9.00～12.00 市役所 三種混合1期 13.30～14.00 下庄公民館

7 金

三種混合1期 13.30～14.00 上庄公民館 三種混合1期 13.30～14.00 阪谷公民館

8 土 満月

9 日 母の日

毎週「生け花」の定期便

有終会館の事務室前にはきれいな生け花が飾られており、訪れる人を和ませてくれます。

毎週この温かい定期便を届けてくれるのは、高砂町の主婦、宅美マリ子さんです。

4年前、少しでもみなさんの役に立つことがあったらと思い、始

めたのが切っ掛けです。「たいしたことではありませんので、恥ずかしいです」と、控えめに話しながら、巧みに花を生けていきます。

同会館の沢田さんは「優しい心遣いに感謝しています。来館者にとっても喜ばれており、特に女性には好評ですネ」と、話していました。

